

協賛者の皆様へ
MS 運動の展開に
ご支援をお願いします！



兵庫リスク低減MS運動

『残留リスクを見逃さず 達成しようゼロ災害』

兵庫リスク低減MS運動は、労働災害の発生によって働く人が被災した場合であっても、被災することで仕事を休むほどの傷害とならないよう、事前に職場に潜在するリスクの排除に努め、残留リスクを明確にすることによって、「許容できないリスクがない職場づくり」を目指すことを目的とした取組であります。

兵庫第13次労働災害防止推進5か年計画（2018年度から2022年度まで）で掲げた労働災害減少目標を達成するため、「兵庫リスク低減MS運動実施要綱」を策定し、今年度から新たな取組として展開することとしました。下記「実施事項」の取組をお願いいたします。

【協賛者の実施事項】

協賛者は、「ゼロ災・リスクアセスメント推進大会」を開催し、局署と連携することにより、「MS運動」の周知を広く展開する。

会員等にリスクアセスメント（非定常作業を含む）の実施を勧奨する。（残留リスク管理を含む。）

会員等にポスター、垂れ幕等の掲示を勧奨する。

会員等に「年間安全衛生管理計画」の作成、実行及び「PDCAサイクル管理」導入の支援を行う。

会員等にOSHMS、リスクアセスメント研修等を実施する。

協賛者が実施するOSHMS、リスクアセスメント研修等の受講を勧奨する。

会員等に危険箇所の見える化、リスク低減措置の実施を勧奨する。

会員等に安全衛生パトロールの実施を支援する。

会員等の運動取組宣言とOSHMS導入状況の把握を行う。

ストレスチェック制度をはじめとするメンタルヘルス対策、過重労働による健康障害防止対策等（長時間労働の抑制等）の健康管理活動の支援を行う。